

第64回男子 第58回女子 プロボウラー資格取得テスト実施要項

《重要》必ずお読みください。

公益社団法人日本プロボウリング協会（以下「JPBA」という）が実施するJPBAプロテストの受験希望者は、事前に「プロボウラー資格取得テスト受験者講習会」を受講するものとする。なお、認定インストラクター1級または2級のライセンス保持者は免除とする。

（2026年4月及び5月実施の「第64回男子・第58回女子プロボウラー資格取得テスト」受験条件の受験者講習会については既に終了しています）

※2027年実施の「第65回男子・第59回女子プロボウラー資格取得テスト」受験者講習会は、2026年9月初旬～11月上旬に全国8地区（9会場）にて開催予定。

1. 受験資格

- (1) 2011年4月1日までに生まれた者で尚且つ、当該年度中学卒業見込みの者とする。但し、**在籍5年以上**（2026年1月1日現在＝男子60期・女子54期以前※60期・54期を含む）の**プロボウラー2名の推薦**（注）を必要とする。
推薦条件としては、前年度30ゲーム以上で男子190アベレージ、女子180アベレージ以上を有すると認められた者とする。
（注）推薦プロボウラーは、実技テスト前から最終審査まで受験姿勢について推薦責任を負うものとする。
- (2) 事前に「プロボウラー資格取得テスト受験者講習会」を受講した者。但し、認定インストラクター（1級または2級）保持者は免除とする。
- (3) 特別な事由により資格審査委員会にて受験を承認された者。
- (4) 以下の各項に該当する者は受験資格がないものとする。
 - (a) 日本語（文）を理解できない外国人。
 - (b) ボウリングのスコアを正しく計算できない者。
 - (c) 実技テストに於いて補助・援助を目的とした器具・用具（手の甲と手首を固定するもの）を使用する者。
 - (d) 暴力団等の組織の構成員及び準構成員及び暴力団密接関係者。
 - (e) 刺青（タトゥー）を施している者。
（但し、美容形成として眉毛に入れたもの及び特別な事情によると本協会が認めた場合は受験資格を与える場合がある）
 - (f) 当協会を退会した者。（ただし資格審査委員会にて受験を承認された者は除く）
 - (g) 協会より過去に除名処分を受けた者。（ただし資格審査委員会にて除名を解除された者は除く）

※合格後、上記の事実が判明した場合は、定款第2章第9条及び第10条の規定を適用する。

2. 受験申請

(1) 申請書受付

- (a) 期間 2026 年 3 月 2 日（月）～3 月 19 日（木）午後 5 時まで
- (b) 方法 J P B A オフィシャル W E B サイト内「プロテスト」ページの申請書（申請フォーム）より受験申請し、申請受付期間内に下記提出書類を(2)に記載の協会事務局まで郵送にて提出のこと。（受付締切日 3 月 19 日午後 5 時までに必着、郵送の際は対面で届ける「一般書留」や「レターパックプラス（赤）」を推奨）
 - ① 誓約書 ※要捺印
 - ② 住民票 1 通（3 ヶ月以内に取得したもの）
 - ③ 推薦状（在籍 5 年以上の J P B A プロボウラー 2 名の推薦が必要）
 - ④ 証明写真 3 枚（縦 4cm×横 3cm）※無帽・無背景・スーツ、写真の裏に必ず氏名を記入
 - ⑤ プロテスト受験者講習を受講した者は「受講証明書」（ハガキサイズ）、認定インストラクターライセンスを保持している者は「認定証」をコピーして添付
 - ※ ⑥ 18 歳未満の受験生は「保護者同意書」が必須
 - ※ ⑦ 実技テスト免除希望者は「各団体推薦書」が必須
 - ※ 受験料（2 ページの 3. 受験料参照）を受験申請期間内に指定の口座へ振り込むこと。（W E B サイト内申請フォームから申請後、指定口座及び連絡事項をメールにて案内します。申請期間内に受験料を納付しない場合は、無効とする）
 - ※ 受験者は住民票記載の氏名で受験のこと。

(2) 提出先（提出書類は郵送）

（公社）日本プロボウリング協会 資格審査委員会
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル2階
TEL.03-6436-0310

(3) JPBA 退会者再受験について（仮申請方法）

2027 年実施の「第 65 回男子・第 59 回女子プロボウラー資格取得テスト」を退会者が再受験する場合は、仮申請を提出すること。なお、詳細については協会事務局まで問い合わせすること。

3. 受験料

金 10 万円とする。（但し、4. (2)(c) に規定する受験生は 7 万円、4. (3)(c) ④ に規定する受験生は 1 万円とする）※全て税込とする。

- (1) 受験料は指定の振込口座に納付（振込）すること。
- (2) 納付された受験料は、いかなる理由があっても返金しない。
（但し、延期・中止等特別な事由が発生した場合はこの限りではない）

4. 試験方法

(1) 第 1 次テスト（実技）

- (a) ゲームテスト 3 月 31 日（火）～4 月 3 日（金） 4 日間実施（中日本にて実施）
男子は 1 日 15 ゲーム、計 60 ゲームで 200 アベレージ以上、女子は 1 日 12 ゲーム、計 48 ゲームで 190 アベレージ以上を合格とする。
但し、1 日目及び 2 日目の 2 日間の合計で、男子は 30 ゲームのアベレージが 190（5700 ピン）、女子は 24 ゲームのアベレージが 180（4320 ピン）に満たない者は、3 日目以降の受験資格を失うものとする。
※レーン移動は第 2 次テストを含め 1 ゲーム毎に行う。
- (b) 第 1 次テスト合格者に対する示達
第 2 次テスト実施要項及び注意事項の示達を行う。

(2) 第2次テスト (実技)

- (a) ゲームテスト 4月21日(火)・4月22日(水)・5月11日(月)・5月12日(火)
(東西各2日間実施)

男子は1日15ゲーム、計60ゲームで200アベレージ以上、女子は1日12ゲーム、計48ゲームで190アベレージ以上を合格とする。

※第2次テストは、第1次テストのトータルピンは持ち越さない。

- (b) 第2次テスト合格者に対する示達
第3次テスト実施要項及び注意事項の示達を行う。
- (c) 第2次テスト不合格者に対する特別規定
第2次テスト受験者のうち、第1次テストから全ゲームを完投したものの合格の条件に満たなかった不合格者に対しては、翌年に実施される第1次テストに限り、これを免除するものとする。

(3) 第3次テスト (面接・筆記 他)

- (a) 面接テスト及び身体検査
- (b) 筆記テスト
- (c) (公社) 日本プロボウリング協会入会時研修 (定款・競技会規則、他)
上記 (b) に関し、一般常識及び日本プロボウリング協会規程・トーナメントに関する問題とボウリング基礎知識問題についてこれを行う。それぞれ100点満点とし、各60点以上の者を合格とする。
- ① 不合格の者は、ライセンス交付を延期する。
 - ② 不合格の者は、C級プロ・インストラクター講習前(予定)に試験を行う。
 - ③ ②の試験においても不合格の者は、12月に再研修・再試験を行う。
 - ④ ③の試験も不合格の者は、翌年の第3次テストで筆記のみ行い合格者にライセンスを交付するものとする。
- (d) 正式合格発表
第3次テスト終了後、正式に合格者を発表する。合格者は直ちに入会手続きを行う。
- (e) C級プロ・インストラクター資格取得講習会習得事項について
第3次テスト合格者(入会手続き完了者)は、C級プロ・インストラクター資格取得講習会を2年以内に受講・受験しなければならない。(受講料3万円・教本代6,600円) ※2年以内に受講しない場合は、公認トーナメント出場を停止する。
- (f) 第3次テスト不合格者に対する特別規定
第3次テスト受験者のうち、合格の条件に満たなかった不合格者に対しては、翌年に実施される第1次・第2次テストに限り、これを免除するものとする。(受験料1万円)
- (g) J P B A退会者再受験の合格後について
- ① 新人戦の参加資格はないものとする。
 - ② トップ合格した場合のトーナメント優先出場は適用しない。
トーナメントに出場する場合は、出場優先順位決定戦(シーズントライアル含む)に参加し出場優先順位を獲得しなければならない。

(4) 受験の日時及び場所

- (a) 第1次テストの日時・場所は6頁(テスト会場一覧)の通りとする。
- (b) 第2次テストの詳細は、第1次テスト合格者に対し、これを示達する。
- (c) 第3次テスト及びC級プロ・インストラクター講習会の詳細は、第2次テストの合格者に対し、これを示達する。

5. 失格対象条件及び失格条件

(1) 失格対象条件 (警告の後、失格とする)

1. 受験証明書・検量証の不携帯。
2. スコアカードの記録ミス及び記入洩れ。
3. テスト中のアドバイス・私語。
4. 著しく悪い受験態度。

(2) 失格条件

1. 各テストの集合時間に遅刻又は不参加の者は失格とする。
2. 未検量のボールを使用した者は失格とする。
3. 後日受験資格がなかったことが判明した者は失格とする。
4. その他、受験生として資格審査委員会が不適当とした者は失格とする。

6. ボール検量

(1) 検量証

受験者が使用するボールは、協会の検量員による検量を行い、検量証を受領しなければならない。

検量証はテスト期間中、常に携帯していなければならない。

(2) 検量日時・場所

(a) 検量場所

実技テスト1日目の会場にて、下記の時間内で実施する。

(b) 検量日時

1次テスト施行日前日 午後3時～午後5時

テスト施行日当日 午前8時～午前9時（予定） ※但し前日に確認の事。

(3) ボールの硬度

使用ボールはUSBC認証ボールであること。(USBC認証の文字が刻印されており尚且つUSBC公認ボールリスト(アプルーブリスト)に掲載されているボール)

※ウレタンボールの使用規制については、JPBAルールを遵守すること。(78度以上の適合ウレタンボール)

※ボールの硬度は、協会硬度計の測定により72度以上を合格とする。

(4) ボールのバランス規定について

JPBAルールに準じバランス規定を3・3・3（バランスホール禁止）とする。

(5) 検量代

ボール1個につき500円とする。

7. その他

(1) 受験証明書

受験証明書は、受験申請受付後に現住所宛に郵送する。

この証明書は、資格取得テスト期間中必ず携帯し、各日の受付に提示すること。

(2) 費用負担

受験者の資格取得テスト期間中の旅費・宿泊費等一切は、受験者本人の負担とする。上記以外のゲーム代等は協会負担とする。

(3) 服装（状況により入退場時のユニフォーム姿を認める場合がある）

会場入場時はスーツ・ブレザー・ジャケットなどを着用する。

テスト中は、受験生としてふさわしい服装であることとし、（注：長袖・襟なしシャツ、男子のショートパンツ、女子のスラックス等は禁止、その他試験官が不適切と判断したもの。※女子のスラックス着用については特別な事情によると資格審査委員会が認めた場合、着用を認める場合がある）ユニフォームの背に「氏」もしくは「氏名」（1文字5cm角以上、ローマ字可）を必ず表示すること。

(4) 補助・援助器具の使用禁止

補助・援助を目的とした器具・用具（手の甲と手首を固定するもの）の使用は禁止とする。（判断が付かない場合は、事前に資格審査委員会に確認すること）

(5) 受験申請後（3月19日以降及び受験期間中）の立場について

プロテストを受験申請した者は、申請締切日よりプロテスト受験期間中においては、オープントーナメントを含むセンターのイベント大会及びリーグ戦等々に参加しないこと。但し、金品の発生がないこと及び主催者の了承を得ること

を条件としてオープン参加は認める。

注意：プロテスト受験期間とは、受験申請締切日より受験者本人が受験資格を失うまでを受験期間とする。

(6) 入会手続き

- (a) 合格者は、入会金5万円・年会費等7万円を納付の上、協会所定の手続きを完了した後、定款第2章第6条及び第7条の規定に従い協会正会員の資格を得るものとする。
- (b) C級プロ・インストラクター資格取得講習会テキスト代6,600円並びに受講料3万円を支払うこと。※全て税込とする。

(7) 第1次テスト会場の指定

受験会場は、東日本地区・西日本地区に分けず中日本地区で合わせて実施。

(8) 実技テスト免除申請

協会公認オープントーナメント（特殊トーナメントは除く）に於いて総合10位以内、もしくは各ボウリング団体主催の全国レベルのトーナメントで優勝等、過去（原則として3年間有効）に著しい成績を持つ受験生に関しては、資格審査委員会で審議し理事会が承認した者に限り、第1次テストもしくは第1次・第2次テスト実技を免除することが出来る。（免除願いの申請書を協会事務局に請求の事）ただし受験料については、一般受験生と同じ10万円とする。

※補助・援助を目的とした器具・用具を使用して上記成績を残した者は免除資格がないものとする。

※各ボウリング団体が推薦する場合は、併せて推薦書（受験者のプロフィール及び主な成績）を提出のこと。

※全日本ナショナルチームメンバーの受験申請については、JB推薦者に限り原則第1次テストを免除とする。（著しい成績を持つ受験生に関しては理事会が承認した者に限り、第1次・第2次テスト実技を免除する）

(9) 個人情報に関して

受験者は、申し込みに際し「第64回男子・第58回女子プロボウラー資格取得テスト受験申請書（申請フォーム）」により、当協会が取得する受験者の個人情報を次の目的の範囲内で他に提供（公表）することについて予め同意することを要する。

1. 第64回男子・第58回女子資格取得テストの受験資格の審査。
2. 資格取得テスト開催及び運営に関する業務。これは、①受験者に関する競技関係書類（実施要項の発送）、②関係者（開催ボウリング場、報道関係者含む）に対する受験者の氏名、住所、所属先、その他選手紹介情報並びに競技結果の公表。
3. この申請書による受験者の個人情報と、資格取得テストにおける競技結果の記録の保存、ならびに実技テスト・第3次テスト終了後において必要に応じ上記2.②記載の公表事項の適宜の方法による公表とする。
4. トーナメント出場案内（主催者推薦等）送付の目的のため、受験者の氏名、住所等の個人情報をトーナメント主催者、トーナメント運営会社、その他に対して提供すること。

(10) 肖像権に関して

受験者は、受験申し込みに際し本資格取得に関して、広報、報道のため、または当協会の目的に反しない範囲で利用するために、写真、テレビ、ラジオ、その他の各種記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物（適正範囲の編集に限る）にかかる受験者の肖像権（収録物等にかかる受験者の氏名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般公開し、あるいは貸与し、頒布する等して他に提供する権利）を当協会に譲渡するのを承諾することを要する。

(11) プロ・インストラクターの正会員（プロボウラー）資格取得に関して

A級プロ・インストラクターの資格を有し「インストラクター・プロボウラー資格取得テスト」に合格すること。

※但し、公認トーナメントの参加資格は有しない。

第1次（実技）テスト会場

◎会場（東西に分けず、第1次テストは中日本地区会場にて実施）

月 日	会場センター名	機種名	レーン素材
3月31日（火） 4月3日（金）	愛知県・稲沢グランドボウル	BW	合成 （アンビプロレーン）

※受験生は全員、1日目の会場に午前9時（予定）までに集合すること。
（但し受験者数により集合時間が早まる場合があるので必ず前日に確認すること）
※2日目以降の集合時間は、前日に示達する。
※遅刻者は失格とする。

第2次（実技）テスト会場一覧

月 日	会場センター名	機種名	レーン素材
4月21日（火） 4月22日（水）	京都府・MKボウル上賀茂	BW	合成 （HPL 9000）
5月11日（月） 5月12日（火）	東京都・品川プリンスホテル ボウリングセンター		合成 （アンビプロレーン）

第3次（筆記・面接・研修会等）テスト会場

月 日	会場センター名
5月13日（水）～5月15日（金）	東京都港区・公益財団法人仏教伝道協会 会議室
5月16日（土）	C級プロ・インストラクター資格 取得講習会（東京ポートボウル及び 田町駅周辺貸会議室）

会場所在地及び電話番号

◎第1次テスト会場
稲沢グランドボウル

〒492-8164 愛知県稲沢市井之口大坪町 80-1 TEL 0587-21-2131
（JR東海道本線 稲沢駅西口からタクシーで約8分、名鉄名古屋本線 奥田駅より徒歩10分）

◎第2次テスト会場
MKボウル上賀茂

〒603-8036 京都府京都市北区上賀茂西河原町1番地の1 TEL 075-701-2131
（市営地下鉄北大路駅より市バス1番・37番系統で『西賀茂車庫前』下車、徒歩10分）

品川プリンスホテルボウリングセンター

〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30 TEL 03-3440-1116
（新幹線・JR線・京急線の品川駅（高輪口）徒歩約2分）

第3次テスト（筆記・面接・研修会等）会場

◎第3次テスト（研修会）会場

公益財団法人仏教伝道協会 会議室

〒108-0014 東京都港区芝4丁目3-14 TEL 03-3455-5851

（JR「田町駅」から徒歩8分、都営三田線・浅草線「三田駅」A9出口から徒歩2分）

東京ポートボウル

〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 7階 TEL 03-3451-9211

（JR 山手線・京浜東北線「田町駅」下車 徒歩10分、都営三田線・浅草線「三田駅」下車）

第3次テスト概要

面接・身体検査

筆記テスト

入会時研修 協会定款・競技会規則など

プロボウラーとして必要な知識

合格者発表 入会手続き

C級プロ・インストラクター資格取得講習会・筆記テスト

施行者

公益社団法人 日本プロボウリング協会 資格審査委員会

〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル2階

（公社）日本プロボウリング協会事務局内

TEL. 03-6436-0310（代表）

